

若年層の献血促進Webシステム

Blood Donation Promotion System For Young People

岡本 宗真

Sohma Okamoto

勝山 諒介

Ryosuke Katsuyama

小嶋 颯英

Souei kojima

背景

Background

献血の現状

高齢化に伴う高齢者の輸血需要の増加

- 輸血医療を受けている85%以上が50歳以上

少子化に伴う若年層の献血意識の低下

- 若年層の献血者数が減少
- 若年層の献血率が平均よりも低い

課題

若年層の献血不足

- 少子高齢化のため、新規献血者を増やし、増大する血液需要に備える必要がある
- 未来大で行われた献血では、一日の献血者数が50人に満たない回が多くみられた

調査

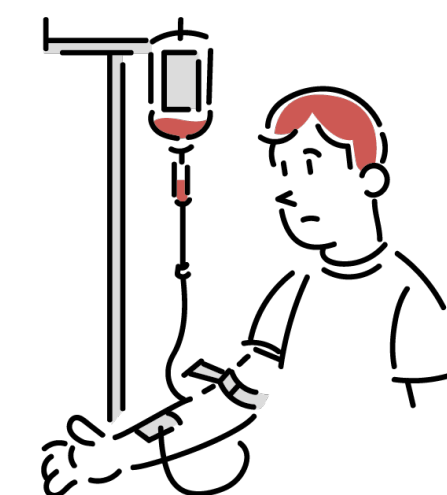
献血が増えると思われる取り組みの調査

- 誘い合う家族、仲間がいる
- 献血会場に入りやすい雰囲気がある
- 短い時間で献血できる
- 献血会場が身近にある

考察

若年層が献血に参加しやすい環境が必要

- 若年層に身近な場所で献血を行える
- 献血への関心を高める
- 気軽に参加



提案： 未来大における献血促進Webシステム

Proposal : Blood Donation Promotion Web System at Future University

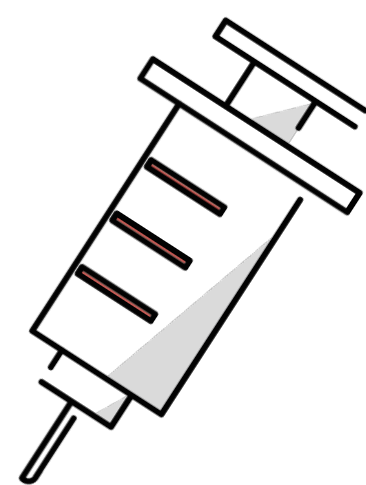
献血バスでの献血をより身近で気軽に行えるようにする

基本機能

献血の知識提供

- 献血の現状や必要性を知らせる
- 献血の流れを説明

▶献血に対する興味、理解の向上



献血バスが来ていない時

献血バスの要請

- 献血バスの要請の署名の収集
- 署名が集まったら献血バスを要請

▶献血機会の増加



献血バスが来ている時

順番予約

- 新規献血者の方と新規献血者の同行者を優先
- 順番が来たことをメールで通知

▶初めての人が気軽に献血ができる

献血情報をリアルタイムで表示

予約時に入力する学年や血液型ごとの総献血回数を表示

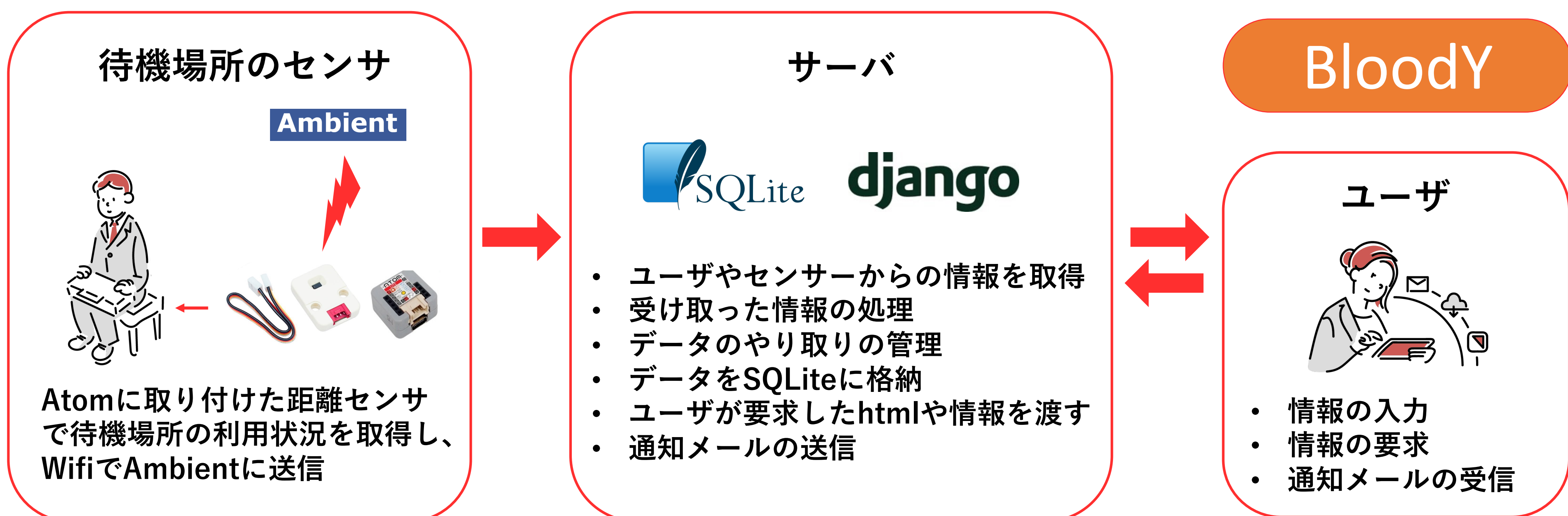
▶競争心を利用し、献血会場に入りやすい雰囲気を作る

待機場所の使用状況を可視化

▶待ち時間の短縮

システム構成

System Configuration



システム機能

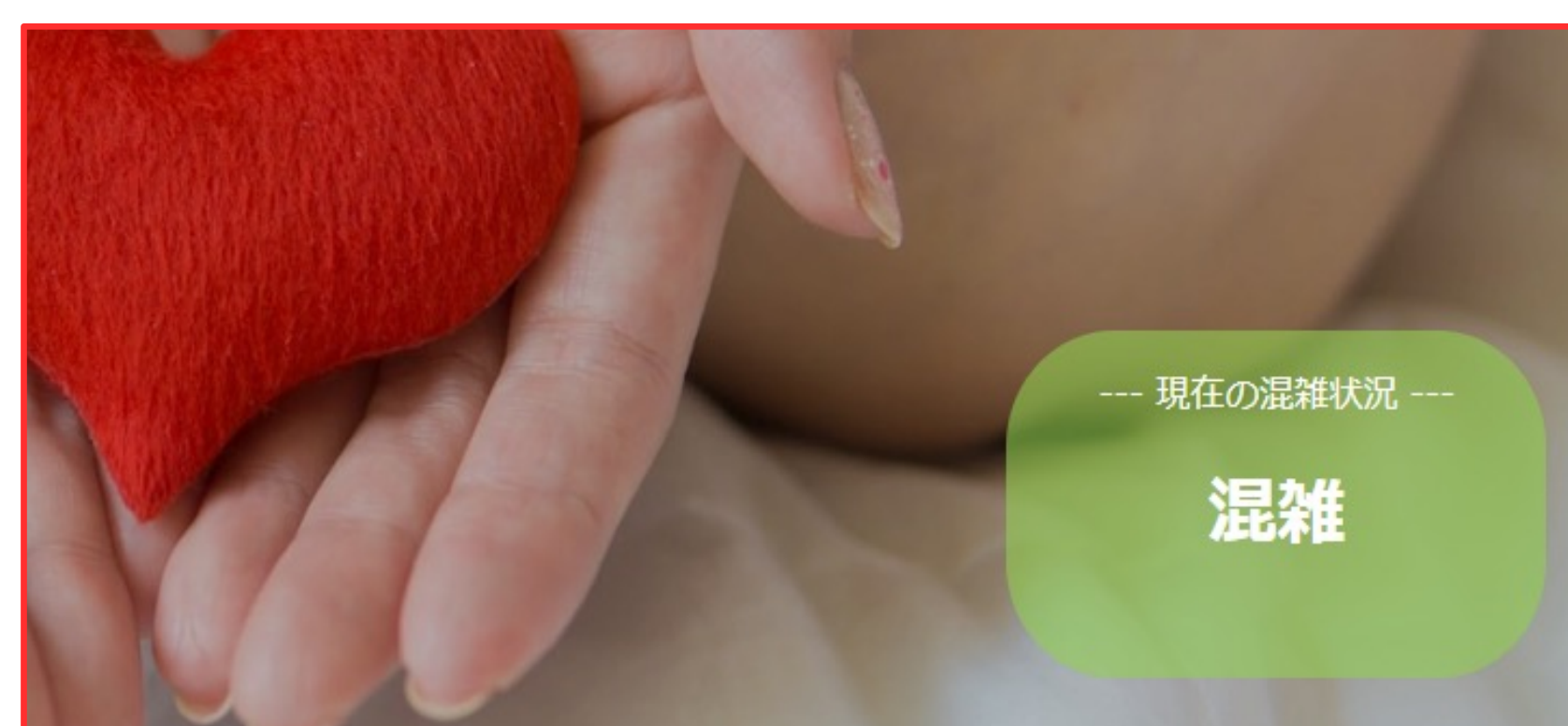
System Functions

献血の順番予約

The screenshot shows a web form titled '予約情報入力' (Reservation Information Input). It includes three required fields: 'お名前' (Name), '時間' (Time), and '学年' (Grade).

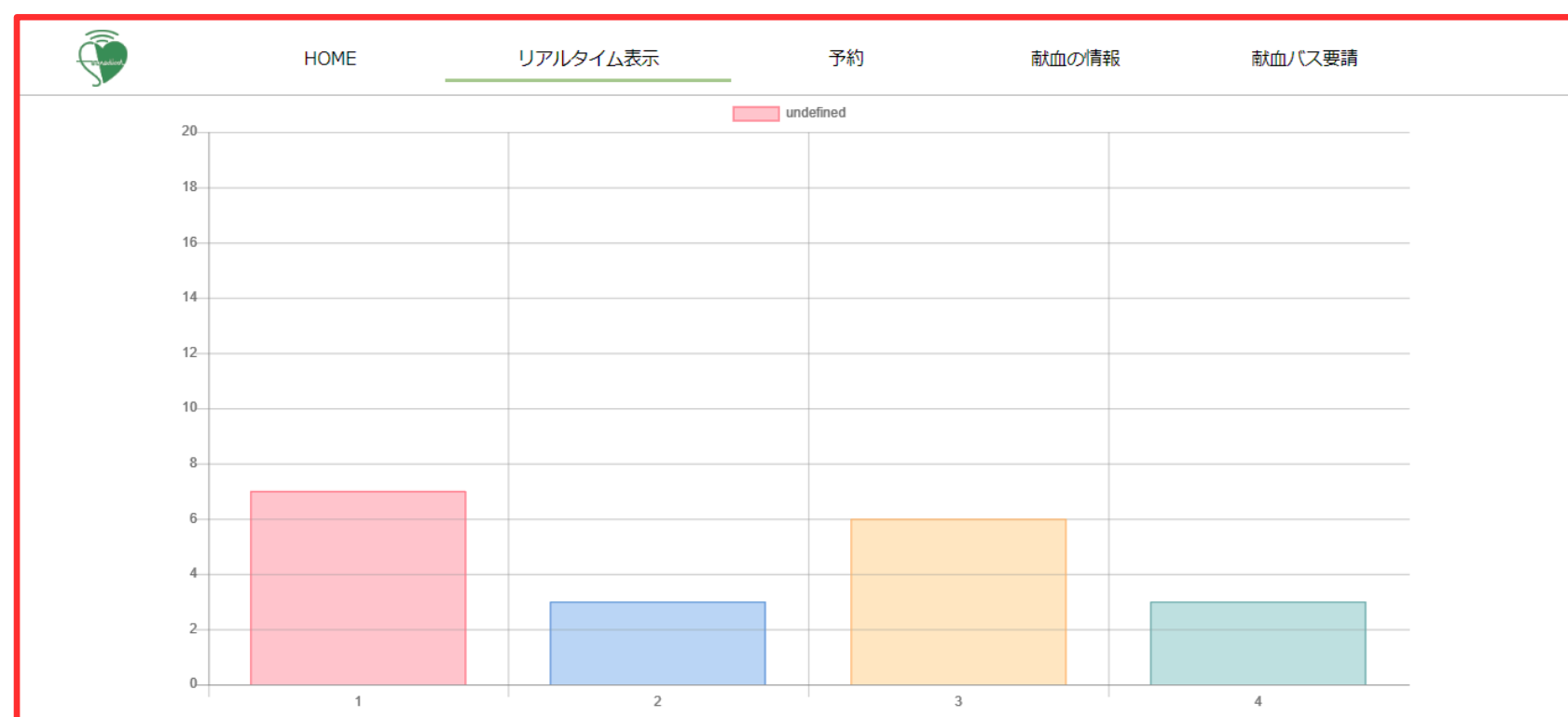
- 献血の順番予約
- 複数人での献血予約
- 初回献血者の優先機能
- 初回献血者を含む複数人予約の優先機能

待機場所の状況確認



待機場所のイスの近くに取り付けた距離センサの情報から、待機場所の状況を”混雑”, “ちょっと混雑”, “混雑なし”で表示

予約状況のリアルタイム表示



予約時に入力した情報から学年や、予約時間帯ごとの予約状況をグラフなどで表示

献血バスの要請

The screenshot shows a web form titled '献血バス申請情報入力' (Donation Bus Application Information Input). It includes two required fields: 'お名前' (Name) and 'メールアドレス' (Email address), followed by a '署名' (Signature) button.

- 献血バスを要請するために必要な情報を入力 → 署名完了
- 署名が一定数集まるとメールを送信し、献血バスを要請

今後の展望

Future Outlook

- 待機場所の状況に合わせた呼び出しシステム
- 状況確認用の機材のパッケージ化
- スマホを含む様々な端末でのサイトの表示の最適化

